

# 新春対談



**軽部 真一(かるべ しんいち)**  
東京都出身。早稲田大学卒業後、1985年にフジテレビに入社。「めざましテレビ」ではエンタメコーナーを担当。トレードマークの蝶ネクタイが印象的。現在はフジテレビのエグゼクティブアナウンサー。第27期燦々ぬまづ大使を務める。趣味は音楽で、大学時代は合唱部に所属。

## トレードマークの存在が「伝わる」きっかけに

【市長】 沼津は海、山、川と豊かな自然がある。道路網も整備されていて首都圏に近く、生活するにも便利。しかし、人口減少や企業の撤退などで中心市街地の賑わいが失われている。この状態を脱するために何をすべきか考えた時に、軽部さんの蝶ネクタイにヒントがあると思っただけです。みなさんお馴染みの、軽部さんのトレードマークです。

【軽部】 もともと僕は、ニュースや情報番組を担当していて、どちらかというと地味だった。1994年スタートのポップで明るい情報を届ける新番組「めざましテレビ」と軽部を視聴者に印象づけるための、大胆なイメージチェンジが必要でした。それで、スタッフと相談してサスペンダーと蝶ネクタイで出演することにしました。でも秋はベスト、冬はジャケットを着るのでサスペンダーは隠れる。春になって、蝶ネクタイだけが残りました。

【市長】 そして、世間には蝶ネクタイの軽部さんが浸透したんですね。

【軽部】 ええ。これは僕の持論でもあるんですが、とにかく知られていないと話にならないですから。「軽部と言えは蝶ネクタイ」が定着して、普通の

ネクタイをしただけでいつもとは違うとニュースになったこともあるんです。

【市長】 軽部さんは好きなアナウンサーランキングでも常連ですね。

【軽部】 嫌いという人も同じくらいいるはずですが。でも話題にならないよりいいんです。先ほど、若松海岸は沖縄や小笠原に負けない美しさだと市長はおっしゃいましたが、僕は今日初めて知りました。沼津のどのくらいの人を知っているのかな。

【市長】 意外と知られていないのかもしれないですね。私もいろいろな情報をSNSで発信しますが、知らなかったという反応をいただくことがあります。



【軽部】 海の話になった時に、沼津の人々が「若松海岸は近場できれい」と繰り返し発信すれば、人は注目し、情報が伝わっていきます。関心を持たれば、人は相手が言うことを理解しようとしてくれます。僕らの仕事でもそうですが、伝えているつもりが伝わっていないのは、とても残念なことです。

【市長】 自治体も認知してもらわなければ観光や企業進出などのアクションをしてもらえず、市としてのビジネスチャンス逃してしまいます。「沼津と言えは」というものをどう見だし活用して外に伝えるかが肝心だと思います。

【軽部】 100周年はいい機会じゃないですか。市民がもう一度沼津の魅力を知り外に向けて発信するのに、これほど最適な時はないでしょう。

【市長】 そうなんです。この機会に、市民のみなさんがそれぞれ沼津のトレードマークを見つけ、様々な方法で外に繰り返し発信していただくことで、より多くの人に「沼津」と繋がってほしいです。

## 小さなユニットの情熱が大きな集合体の価値を高める

【市長】 軽部さんは大学時代に合唱をやっていたらして、めざましクラシックというコンサートもプロデュースされていますよね。私も高校生の時にブ

ラスバンドでトランペットを吹いていたので、音楽の素晴らしさは身に沁みています。

【軽部】 音楽は連帯感や一体感を生み出します。まちづくりも音楽も、もしかしら同じかもしれないですね。

【市長】 はい。まちづくりも行政や民間事業者が各々の役割を担い、そこに市民のみなさんをはじめ、関係する人達も加わり、コンダクターの元でまとまりハーモニーをつくり出しますから。

【軽部】 僕は合唱団でパートリーダーを務め、他のパートより素晴らしいと言ってもらえるように頑張ったんです。ライブルとしてそれぞれのパートが頑張れば、全体のレベルが上がります。

めざましテレビもそれぞれの班が切磋琢磨する集合体です。僕らの班はエンタメコーナーを充実させ、番組全体を牽引することを目指しました。小さなユニットの方が情熱を込めやすい。オールジャパンより、早慶戦で母校を応援する方が力が入る、みたいな。そこにもヒントが隠されている気がします。

【市長】 医療や教育、商業など様々な分野の人々が活力を持って営みを行う、その集合体が自治体になります。複数のユニットが連携しながらうまくまとまるためには、目的の共有が必要です。市民のみなさんと行政が、ともに次の100年に向けた新たな一歩を踏み出すんだという意識が大事ですね。



**頼重 秀一(よりしげ しゅういち)**  
沼津市出身。第32代沼津市長。沼津市議会議員、沼津市議会議長を歴任し、2018年に沼津市長に就任。趣味は音楽。高校時代は吹奏楽部でトランペットを担当。